

在宅医療でよく用いられる薬剤とその注意点：降圧薬

薬樹株式会社・薬剤師 横山 寛

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
●利尿薬			
サイアザイド系利尿薬	トリクロロメチアジド（フルイトラン®） ヒドロクロロチアジド（ニュートライド®）	倦怠感、脱力感、間質性肺炎、悪心・嘔気	利尿効果は強力ではなく、よく高血圧の治療に用いられる。
ループ利尿薬	フロセミド（ラシックス®） アゾセミド（ダイアート®） トラセミド（ルブラック®）	倦怠感、脱力感、悪心・嘔気	強力な利尿作用をもつので日常生活での頻尿に注意。
カリウム保持性利尿薬	スピロラクトン（アルダクトンA®）	不整脈、倦怠感、発疹、悪心・嘔気	日常生活での頻尿に注意。
●Ca拮抗薬			
第1世代	ニフェジピン（アダラート®） ニカルジピン（ベルジピン®）	肝機能障害、顔面潮紅、立ちくらみ、頭痛、めまい	急に立ち上がったりとめまいを起こす可能性がある。 ・グレープフルーツジュースが作用を強くすることがあるため、飲まないように注意。
第2世代	ベニジピン塩酸塩（コニール®） ニモジピン（アテレック®）		
第3世代	アムロジピンベシル酸塩（アムロジピン®、ノルバスク®）		
ACE阻害薬	エナラプリルマレイン酸塩（レニベース®） イミダプリル塩酸塩（タナトリン®） テモカプリル塩酸塩（エースコール®）	空咳、めまい、ふらつき、立ちくらみ、血管浮腫	急に立ち上がったりとめまいを起こす可能性がある。 ・空咳を起こす場合がある。
アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬	カルデサルタン（プロプレス®） テルミサルタン（ミカルディス®） オルメサルタンメドキシソル（オルメテック®） イルベサルタン（イルベタン®）	めまい、ふらつき、立ちくらみ、血管浮腫、発疹	急に立ち上がったりとめまいを起こす可能性がある。
●交感神経抑制薬			
α遮断薬	ブラゾシン塩酸塩（ミニプレス®） ドキサソシンメシル酸塩（カルデナリン®）	めまい、ふらつき、立ちくらみ、発疹	急に立ち上がったりとめまいを起こす可能性がある。
中枢性α2アゴニスト	クロニジン塩酸塩（カタプレス®） メチル多巴水和物（アルドメット®）	めまい、ふらつき、立ちくらみ、発疹	急に立ち上がったりとめまいを起こす可能性がある。
β遮断薬			
β1非選択的でISAのないもの	プロプラノロール塩酸塩（インデラル®）	めまい、ふらつき、血圧低下	気管支喘息を悪化させてしまう可能性があるため、気管支喘息の方の服用はできない。

理学療法ジャーナル 48巻 10号 付録

在宅医療でよく用いられる薬剤とその注意点：糖尿病用薬、脂質異常症用薬

薬樹株式会社・薬剤師 横山 寛

●糖尿病用薬			
系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
スルホニルウレア系	グリベンクラミド（オイグルコン®、ダオニール®） グリメピリド（アマリール®）	低血糖、肝機能障害、発疹	空腹感や冷や汗などの低血糖症状が起きることがある。
ビグアナイド系	ブホルミン塩酸塩（ジベトス®） メトホルミン塩酸塩（グリコラン®、メトグルコ®）	乳酸アシドーシス（倦怠感、悪心、下痢など）、低血糖、肝機能障害	空腹感や冷や汗などの低血糖症状が起きることがある。
インスリン抵抗性改善薬	ピオグリタゾン塩酸塩（アクトス®）	浮腫、心不全、肝機能障害、低血糖	むくみが起きる可能性がある。
αグルコシダーゼ阻害薬	アカルボース（グルコバイ®） ボグリボース（ベイスン®） ミグリトール（セイブル®）	おなら、腹部膨満感、腸閉塞、低血糖、肝機能障害	空腹感や冷や汗などの低血糖症状が出たときはブドウ糖を使用する。
速効型食後血糖降下薬	ナテグリニド（スターシス®） ミチグリニドカルシウム水和物（グルファスト®） レバグリニド（シュアポスト®）	低血糖、肝機能障害、発疹	空腹感や冷や汗などの低血糖症状が起きることがある。
DPP-4阻害薬	シタグリブチンリン酸塩水和物（グラクティブ®、ジャヌビア®） ビルダグリブチン（エクア®） アログリブチン安息香酸塩（ネシーナ®）	腹部膨満感、便秘、発疹	低血糖が起こりにくい薬であるが、スルホニルウレア系の糖尿病薬などとの併用で低血糖が起きる場合もある。
●脂質異常症用薬			
系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
HMG-CoA還元酵素阻害薬	ブラバスタチンナトリウム（メバロチン®） アトルバスタチンカルシウム水和物（リビートル®） ピタバスタチンカルシウム（リバロ®） ロスバスタチンカルシウム（クレストール®）	肝機能障害、筋肉痛、間質性肺炎、発疹	横紋筋融解症の副作用がある。ひどい筋肉痛などが起きようなら早めに医師に相談する。
フィブラート系薬剤	ベザフィブラート（ベザトール®） フェノフィブラート（トライコア®、リビディル®）	肝機能障害、筋肉痛、胆石、発疹	横紋筋融解症の副作用がある。ひどい筋肉痛などが起きようなら早めに医師に相談する。
小腸コレステロールトランスポーター阻害薬	エゼチミブ（ゼチーア®）	肝機能障害、筋肉痛、発疹、便秘、下痢	HMG-CoA還元酵素阻害薬と一緒に服用されることもある。

理学療法ジャーナル 48巻 10号 付録

2026/09/24 19:38:14

在宅医療でよく用いられる薬剤とその注意点：交感神経抑制薬、抗不整脈薬

薬樹株式会社・薬剤師 横山 寛

●交感神経抑制薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
β 1非選択性でISAのあるもの	ビンドロール（カルビスケン®） カルテオロール塩酸塩（ミケラン®）	めまい、ふらつき、立ちくらみ、発疹、心不全	・気管支喘息を悪化させてしまう可能性があるため、気管支喘息の方は服用できない。
β 1選択性でISAのないもの	メトプロロール酒石酸塩（セロケン®） アテノロール（テノミン®） ビソプロロールフマル酸塩（メインテート®）	めまい、ふらつき、血圧低下、発疹	・急に立ち上がったたりするとめまいを起こす可能性がある。
β 1選択性でISAのあるもの	アセプトロール塩酸塩（アセタノール®） セリプロロール塩酸塩（セレクトール®）	めまい、ふらつき、血圧低下、発疹、倦怠感	・急に立ち上がったたりするとめまいを起こす可能性がある。
$\alpha\beta$ 遮断薬	カルベジロール（アーチスト®） アロチノロール塩酸塩（アロチノロール®） ベバントロール塩酸塩（カルバン®）	めまい、ふらつき、立ちくらみ、発疹	・急に立ち上がったたりするとめまいを起こす可能性がある。 ・気管支喘息の方は悪化に注意が必要。

●抗不整脈薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
第Ⅰ群Ⅰa群	ジソピラミド（リスモダン®） シベンゾリンコハク酸塩（シベノール®）	低血糖、不整脈、心不全、霧視、発疹、口渇	・重篤な不整脈を起こす可能性がある。
第Ⅰ群Ⅰb群	メキシレチン塩酸塩（メキシチール®） アブリンジン塩酸塩（アスペノン®）	めまい、ふるえ、眠気、黄疸、悪心	・中枢神経系の副作用（めまい、ふるえなど）を起こすことがある。
第Ⅰ群Ⅰc群	ビルシカイニド塩酸塩水和物（サンリズム®） フレカイニド酢酸塩（タンボコール®）	悪心・嘔吐、不整脈、肝機能障害	・腎臓や肝臓に影響を及ぼす場合があるので、高齢者の服用に際しては注意が必要。
第Ⅱ群	プロプラノロール塩酸塩（インデラル®）	めまい、ふらつき、血圧低下	・気管支喘息を悪化させてしまう可能性がある。
第Ⅲ群	アミオダロン塩酸塩（アンカロン®）	間質性肺炎、不整脈の悪化、肝障害、角膜色素沈着	・ハーブの一種であるセイヨウオトギリソウと併用すると作用が減弱することがあるため、併用しないように注意。
第Ⅳ群	ペプリジル塩酸塩水和物（ペプリコール®）	間質性肺炎、除脈、ふらつき、血圧低下	・頻脈性の不整脈に使われる。

理学療法ジャーナル 48巻 10号 付録

在宅医療でよく用いられる薬剤とその注意点：循環器系薬・痛風および高尿酸血症治療薬

薬樹株式会社・薬剤師 横山 寛

●強心薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
ジギタリス製剤	ジゴキシン（ジゴキシン®、ジゴシン®） メチルジゴキシン（ラニラビッド®）	食欲不振、悪心・嘔吐、視覚異常、不整脈	・ジギタリスの中毒症状（消化器症状、視覚異常等）が起きることがある。
カテコールアミン系薬剤	デノバミン（カルグート®）	悪心・嘔吐、発疹、不整脈	・慢性心不全に使われる内服薬。
非カテコールアミン系薬剤	ピモベンダン（アカルディ®）	悪心・嘔吐、動悸、不整脈、黄疸	・ジギタリス製剤と一緒に使われることがある。

●抗狭心症薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
硝酸薬	ニトログリセリン（ニトロベン®、ミオコール®、ニトロダームTTS®） 硝酸イソソルビド（ニトロール®, フランドル®） 一硝酸イソソルビド（アイトロール®）	血圧低下、頭痛、めまい、悪心・嘔吐	・内服薬のほかに舌下錠やスプレー、貼り薬などさまざまな剤形がある。 ・舌下錠は舌下で溶かすように服用し、飲まないように注意する。
カリウムチャネル開口薬	ニコランジル（シグマート®）	頭痛、めまい、黄疸、口内潰瘍、消化管潰瘍	・眼圧上昇のおそれがあるため緑内障の方の服用に注意する。

●脳循環代謝改善薬・抗めまい薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
脳循環代謝改善薬	イフェンプロジル酒石酸塩（セロクラール®）	悪心・嘔吐、顔面潮紅、頭痛、立ちくらみ	・脳梗塞後遺症や脳出血後遺症の後に出現しためまいに用いられる。
	ニセルゴリン（サアミオン®）	食欲不振、口渇、倦怠感、頭痛、立ちくらみ	・脳梗塞後遺症や脳出血後遺症の後に出現した意欲低下に用いられる。
抗めまい薬	ベタヒスチンメシル酸塩（メリスロン®）	悪心・嘔吐、発疹	・めまい全般に使われ、副作用が少なく安全性が高い。

●痛風・高尿酸血症治療薬

系統	主な薬（商品名）	主な副作用	備考（注意点）
尿酸排泄促進薬	ベンズプロマロン（ユリノーム®, ムイロジン®） プロベネシド（ベネシッド®）	肝障害、発疹、悪心	・肝臓への副作用があるため黄疸などがあれば受診が必要。
尿酸生成阻害薬	アロプリノール（ザイロリック®, リボール®） フェブキシostat（フェブリク®）	肝機能障害、発疹、かゆみ	・痛風発作時に服用すると症状を悪化させることがある。

理学療法ジャーナル 48巻 10号 付録